

チェックバルブ洗浄

- 1) ポンプ始動後正常値まで圧力が上がらない
- 2) 送液中圧力の変動がある (通常 $\pm 1\text{Kg/cm}^2$ 程度)
- 3) 溶出量が一定でない

以上の現象が現れた際には、ポンプシールの交換の他に、チェックバルブの洗浄又は、交換が必要です。

手順

- (1) 吸入、吐出のチェックバルブに接続している配管を外して下さい。
- (2) 10mm のスパナで吸入側・吐出側 4 個を外します。
- (3) 50ml ~ 100ml のビーカを用意しきれいな溶剤を入れ超音波洗浄機に 20 分程度かけます。
- (4) チェックバルブを取り付けます。

注) 汚れがひどいときはチェック弁を分解して洗浄します。下図にチェック弁の組図を示します。

